

2024年10月例会報告

水戸沿線を巡る（岩瀬～新治）

結城街道（長屋門・上野沼・新治廃寺跡）

開催日	2024年10月6日（日）
集合場所	JR水戸線 岩瀬駅
集合時間	9時～9時15分 9時30分スタート
コース	岩瀬駅スタート→桜川ロードパーク→上野沼一周散策路（昼食） 新治廃寺跡→新治郡衙跡→新治駅ゴール 13km 新治駅→しあわせ観音→東山田岩瀬線→羽田街道→鎌倉街道 りんりんロード→岩瀬駅ゴール 9km
ゴール時間	団体歩行 新治駅 13km 12:55 自由歩行 岩瀬駅 9km 15:16
参加者	13Km 8名 22km 17名
天候	曇り空 気温22度 湿度83%

ウォーキング状況

お彼岸を過ぎてから暑さはおさまり、当日は湿度がありましたが曇り空で歩くには良い日になりました。りんりんロード岩瀬休憩所駐車場も日曜日でも比較的空いており、支障無く駐車出来ました

岩瀬駅9時26分の電車の到着を待っていると会員の皆様が続々とお越しになりました。25名の多くのご参加をいただき、有難うございました。

会長就任後の1年間の水郷つくば・土浦歩こう会の例会参加実績が紹介され、会員の参加率が54パーセント又、例会日の天気は21回中2回雨のみで晴れ男であることなどが報告されました。

次に例会コース説明をさせて頂き、時間も押し気味なので早速岩瀬駅を後にしました。線路沿いの鎌倉街道を西に行き住宅地の路地を右に折れると結城街道、旧50号線に出ました。更に進み鯉が泳いでいた桜川に架かる小さな橋を渡り、国道50号線沿いの広い歩道を軽快に歩み進め、北関東自動車道をくぐり抜けると桜川ロードパークに到着しました。ここで給水タイムとトイレ休憩をとり、次の交差点を右折して丁字路を左折すると岩瀬街道にでました。ここまで来ると上野沼は、2km弱の距離です。街道沿いには、数軒の豪華な長屋門があり、この街道が栄えていた頃の様子を物語っています。





街道沿いには、明治天皇岩瀬中和泉行在所の標柱もありました。説明板には明治33年の茨城県下に行われた機動演習の評価を賜った所と記されています。

街道を突き当たると正面に延命観音堂があります。左の道標には、「左 下館結城」、「右 谷田貝真岡」と刻まれおり道標を左に曲がり下って行くと上野沼が見えました。



上野沼に到着し、休憩後散策路を一周してから水辺のベンチで昼食タイムとなりました。

江戸時代初期にかんがい用の沼として、上野沼が造られました。



沼面には、色とりどりの睡蓮が咲いていました。

人慣れしていて、餌をねだる黒鳥



水辺のベンチでランチタイム

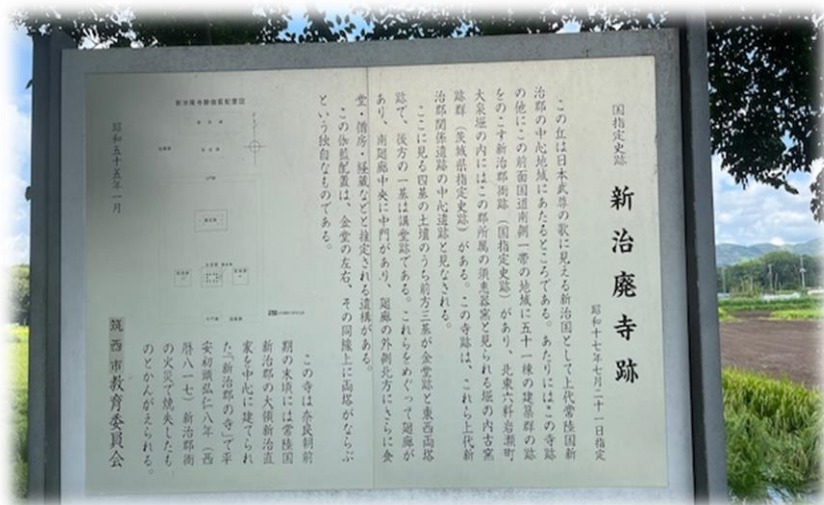
昼食後、国道 50 号線を新治廃寺跡に向かって歩き始め、このあたりは、パスタやピザのお店やラーメン店が立ち並んでいて、お昼時とあって結構賑わっていました。

間もなく畑地に足を踏み入ると、そこが新治廃寺跡です。小高い所に木が茂っており、説明板と標柱が立っていました。このあたり一帯は常陸国新治郡の中心地で、近くには、上野原瓦窯跡や新治郡衙跡も発見されています。



集合写真

東塔跡の心柱礎石が興味深かった



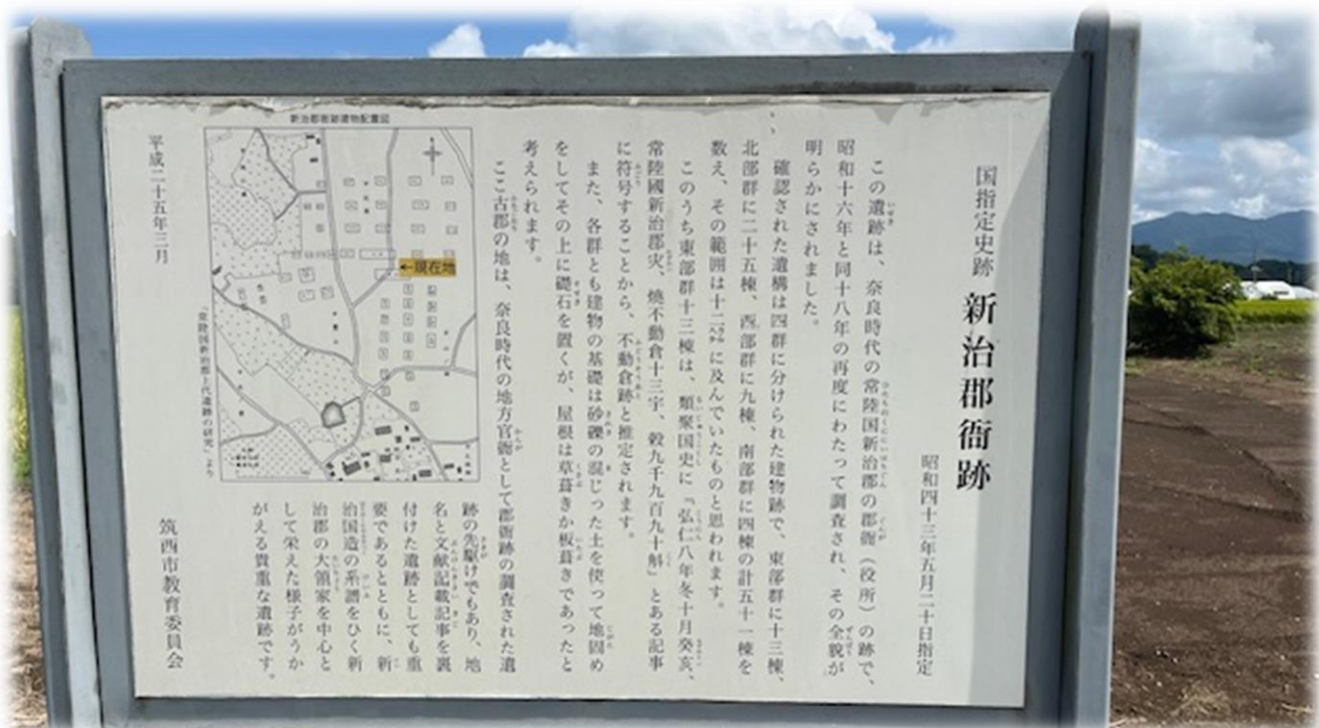
50号線を横断歩道信号まで戻り、国道を渡り道の先畑の真ん中に常陸国新治郡役所の

新治郡衙跡標柱と説明板が立っていました。遺跡らしきものは何もありませんが説明板には、興

味深い文言が書いてありました。古文書（類聚国史）の火災記事と遺構の倉庫跡、炭化した米

等が符号し、不動倉跡（備蓄用倉庫）と推定された事でした。奈良時代に常陸国新治郡役所が

存在したロマンを感じさせると、説明をさせて頂きました。



新治郡衙跡を後にして農道を進み新治駅方面に進み、水戸線踏切で新治駅ゴールの
会員の皆様とお別れし、岩瀬駅へとルートを取り途中しあわせ観音で休憩しました。
蕎麦の花咲く畑が続く道路を行き、工業団地脇の道を抜け大和駅でトイレ休憩後、
羽田街道、鎌倉街道と進み、少し丘を上ると田んぼが開け、りんりんロードを通過して
岩瀬駅に到着しました。皆さん楽しんでウォーキングできたのではないかと思います、

お疲れ様でした。



地方創生モニュメント



りんりんロード沿いの彼岸花群生(10/1 下見時)

報告者 小林三夫